



鹿行教育事務所だより 第12号



令和8年3月9日(月)

2次元コードから鹿行教育事務所のホームページが見られます。



令和7年度学力向上に係る学校訪問から

本年度「身に付ける資質・能力を児童生徒と共有している授業」を学力向上の重点とし、児童生徒が授業で身に付ける資質・能力を自覚できる導入を意識した授業改善に取り組んできました。

管理訪問同行による学力向上に係る学校訪問(44校)では、学習計画に明示したり、振り返りシートに記載して提示したりする有効な取組が多数見られました。また、教務主任との協議では、学力向上プランの進捗状況や校内研究体制について確認させていただきました。その際に、全国学力・学習状況調査やアンケート調査の結果を基に、教育データの利活用について焦点を当てた協議を行いました。

学力向上推進プロジェクト事業等の県事業では11校を訪問し、各学校の児童生徒の実態や課題を捉え、グランドデザインに基づく研究体制整備を通して、組織全体での授業改善に熱心に取り組まれている様子が見られました。

次年度は、学校訪問と研修会等を効果的につなげることで、より多くの学校で「組織的取組」と「授業づくり」が往還し、学力向上に対して実効性のある取組となるように、支援してまいります。

令和7年度生徒指導に関する学校訪問から

今年度は「授業改善と児童生徒理解に基づく組織的対応」を生徒指導の重点として、生徒指導に関する学校訪問(20校)を実施させていただきました。

訪問では、多面的・多角的なアセスメント(客観的理解)に基づく児童生徒理解の重要性について共有するとともに、各教科等の指導と生徒指導を一体化させた授業づくりが、児童生徒の自己存在感の感受や共感的な人間関係の育成につながることを、改めて確認しました。

授業参観後の校内研修では、「生徒指導の実践上の4つの視点を意識した授業改善」をテーマに設定し、協議を深めました。4つの視点を意識した授業展開について、より実践的な理解を図ることができました。また、SNSトラブルや事故等を含めた危機管理における、迅速かつ適切な「初期対応」の重要性についても、共通理解を図ることができました。

先生方の多忙な中での、児童生徒一人一人に寄り添った丁寧な取組や対応に、改めて感謝申し上げます。今後も、学校と関係機関をつなぐネットワークづくりを推進し、児童生徒が安心して学べる魅力ある学校づくりを支えていきたいと思ひます。

令和7年度集合指導訪問から

特別支援教育では、個々の児童生徒が自立と社会参加ができるために、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服しようとする取組を促す教育活動(自立活動)が大切です。そのためには、個々の児童生徒の障害の状態や発達の段階等に即して指導を行うことが必要です。そこで今年度も、特別支援教育に関する専門性の向上を図るため、管内7つの会場校(管理職部会:5会場、特別支援学級担任等授業改善研修会:7会場)において集合指導訪問を実施しました。

今年度は特に、自立活動の指導と各教科等との関連を踏まえた授業改善を中心に協議し、どのような指導の在り方がよいかを研修することができました。参加者は、研修の成果を各校に持ち帰り、日々の授業に生かすようにしていただきたいと思ひます。



【研究協議の様子】

令和7年度 保幼小連携について

【生学第 639 号】「令和7年度保幼小の連携・接続の現状に関する調査」鹿行管内の結果について

○ 「架け橋カリキュラム」の作成・実施状況について
「架け橋カリキュラム」進捗状況の目安となる1～4のフェーズ(架け橋カリキュラム作成ガイドブック R6 茨城県教育委員会)において、「フェーズ2後半」が2市、「フェーズ3前半」が1市、「フェーズ3後半」が1市、「フェーズ4」が1市となっています。

なお、県内各市町村それぞれのフェーズによる取組については、[令和7年度保幼小連携・接続実践事例集](#)(茨城県教育委員会 HP)にて確認することができます。是非、取組の参考にしてください。

○ 保幼小連携・接続の状況

保幼小連携・接続の進捗状況の目安となる0～4のステップ(令和7年度までに県全体で「ステップ4」を目指す)の中で「ステップ3」が3市、「ステップ4」が2市となっています。「ステップ3」の市におかれましては、「ステップ4」到達に向けて、さらに連携・接続の推進を図っていただきたいと思ひます。

【感謝申し上げます】子どもたち・先生方、学校、保護者、地域の輝く未来のために

各市教育委員会並びに各校、地域の方々のご協力により、今年度も管内全小中学校への訪問をはじめ鹿行教育事務所としての業務を遂行することができました。特に、訪問や各研究発表会では、子どもたちが真剣に授業に取り組んでいる様子が見られました。教職員の温かく熱心な指導、そして学校に関わるの方々のお力添えをいただいている成果だと感じました。鹿行管内の学校教育、社会教育に関わってくださっている全ての皆様にあらためて感謝申し上げます。